※令和４年度以降入学生用

学校番号	1014

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「古典探究」（大修館書店）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・古典の時間では、有名な古文と漢文の作品に親しむとともに、正しく心情等を理解するために語彙力や文法の知識をしっかりと身につけましょう。
・様々な文章を「読む能力」、他者とのコミュニケーションや、自身の考えを発表するための「話す・聞く能力」及び「書く能力」をしっかりと身につけてください。
・授業中のノートについては板書を書き写すだけではではなく、授業のポイントや自身で気付いたことをノートの枠外に記入していきましょう。
・提出物の期限は必ず守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

・国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばす。
・目的や場に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
・目的や場にふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。
・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝えあうことができる。
・伝統的な古典文化に対する関心を持ち、国語を尊重し社会生活の充実を図る態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。古典を読むことを通して我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。	「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。「読むこと」において、関心をもった事柄に関連する様々な文章などを基に自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、古典と現代のさまざまな文化との繋がりを理解しようとしている。 言葉を大切にする姿勢を養い、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。 人間関係において、互いを尊重し、自身の意思を正しく伝えようと努めている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	説話 ［教材］『宇治拾遺物語』「検非違使忠明のこと」	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増やすことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［ 読 ］：文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：進んで音読して古典の世界に親しみ，学習課題に沿って古文のリズムや調子を感じ取ろうとしている。	記述の確認及び定期考査	記述の確認及び定期考査	行動の観察及び記述の点検
	随筆 ［教材］『徒然草』「家居のつきづきしく」	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b［ 読 ］：文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：進んで音読して古典の世界に親しみ，学習課題に沿って古文のリズムや調子を感じ取ろうとしている。	記述の確認及び定期考査	記述の確認及び定期考査	行動の観察及び記述の点検
	物語 ［教材］『伊勢物語』「初冠」	a：古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色に理解を深めている。 b［ 読 ］：作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c：進んで文語の活用について理解し，学習課題に沿って叙述を基に人物像を読み取ろうとしている。	記述の確認及び定期考査	記述の確認及び定期考査	行動の観察及び記述の点検
	随筆 ［教材］『方丈記』「行く河の流れ」	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増やすことを通して語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［ 読 ］：「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：進んで描かれている内容についての見解をまとめ，学習課題に沿って，発表や討論を通じて得た他の意見も踏まえながら，考えを深めようとしている。	記述の確認及び定期考査	記述の確認及び定期考査	行動の観察及び記述の点検

※令和４年度以降入学生用

前期	物語 ［教材］『大和物語』「をばすて」	a：古典などを読むことを通して我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 b［ 読 ］：作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c：進んで文語の活用について理解し，学習課題に沿って叙述を基に人物像を読み取ろうとしている。	記述の確認及び定期考査	記述の確認及び定期考査	行動の観察及び記述の点検
	随筆 ［教材］『枕草子』「すさまじきもの」	a：古典などを読むことを通して我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 b［ 読 ］：文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 c：進んで文語の活用について理解し，学習課題に沿って叙述を基に人物像を読み取ろうとしている。	記述の確認及び定期考査	記述の確認及び定期考査	行動の観察及び記述の点検
後期	故事・逸話 ［教材］「画竜点睛」	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［ 読 ］：文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：進んで故事成語の内容や文化的背景に興味をもち、学習したことを普段の生活の中に生かそうとしている。	記述の確認及び定期考査	記述の確認及び定期考査	行動の観察及び記述の点検
	漢詩・近体詩 ［教材］「登岳陽楼」	a：古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b［ 読］：文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：漢詩に興味をもち、作者のものの見方、感じ方を読み味わおうとしている。	記述の確認及び定期考査	記述の確認及び定期考査	行動の観察及び記述の点検

※令和４年度以降入学生用

後期	文章 ［教材］「桃花源記」	a：古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b［ 読 ］：必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 c：作品に興味をもち、その内容や作品に込められた作者の意図を理解しようとしている。	記述の確認及び定期考査	記述の確認及び定期考査	行動の観察及び記述の点検
	日記 ［教材］『更級日記』「門出」	a：古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b［ 読 ］：文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：進んで音読して古典の世界に親しみ，学習課題に沿って古文のリズムや調子を感じ取ろうとしている。	記述の確認及び定期考査	記述の確認及び定期考査	行動の観察及び記述の点検
	和歌 ［教材］『新古今和歌集』	a：古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 b［ 読 ］：必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 c：和歌に興味をもち、歌人やその時代の背景に関心をもち、自分なりの解釈を行おうとしている。	記述の確認及び定期考査	記述の確認及び定期考査	行動の観察及び記述の点検
	物語 ［教材］『新古今和歌集』「能登殿最期」	a：古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b［ 読 ］：「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：進んで描かれている内容についての見解をまとめ，学習課題に沿って，発表や討論を通じて得た他の意見も踏まえながら，考えを深めようとしている。	記述の確認及び定期考査	記述の確認及び定期考査	行動の観察及び記述の点検

※表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[b]について…括弧内には［ 話／聞、書、読 ］のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと … （ ）時間

・書くこと … （ 10 ）時間

・読むこと … （ 60 ）時間